

次世代モビリティサービスに関する連携協定を締結

8/28 三豊市役所

三豊市、琴平町およびMONET Technologies株式会社の3者は、IoT*やAI（人工知能）など先端技術を活用した次世代運行サービスによって地域の課題を解決し、誰もが安心して快適に生活できるまちづくりを推進するため、連携協定を締結しました。まずは、瀬戸内国際芸術祭 2019 秋会期に合わせて、高松空港と須田港間で運行するシャトルバスと連携し、スマートフォンなどを通じて、リアルタイムでバスの位置情報などを提供し、快適に移動してもらえるよう取り組みます。今後は、地域の移動に関するニーズに合ったサービスの実現をめざします。

*IoT…身のまわりのあらゆるモノがインターネットにつながる仕組みのこと

三豊市と琴平町とMONET Technologies株式会社との次世代モビリティサービスに係る連携協定



▲(左から)片岡琴平町長、山下市長、MONET Technologies(株)柴尾代表取締役副社長兼COO

みとよHOT NEWS

デイリー版ほっとニュースは市ホームページで三豊市 [検索](#)

TARA JAPANと環境教育の推進などに関する連携協定を締結

9/3 桑島海洋記念館

市と一般社団法人TARA JAPANは、環境教育の推進や啓発活動を展開し、海洋環境の保全と離島振興につなげることを目的として、連携協定を締結しました。

今回の瀬戸内国際芸術祭では「TARA」として参加し、タラ号乗船アーティストの作品やタラ号の活動を紹介する資料などを展示した海洋環境展を開催しています。今後は、子どもたちが海洋への理解を深める機会の提供や環境啓発に関する情報発信が行われます。



▲(左から)エチエンヌ・ブルゴワTARA JAPAN代表理事、山下市長

©Sacha Bollet / Fondation Tara Océan

市と一般社団法人TARAJAPANとの連携協力に関する協定締結式

おめでとうございます



大見地区自主防災会の自主防災活動に知事感謝状

8/26 三豊市役所

多年に渡って自主防災活動に尽力してきた功績がたたえられ、大見地区自主防災会に県知事から感謝状が贈呈されました。



私たち一人ひとりが考える差別のない明るい社会

8/20 マリンウェーブ

講師に部落解放・人権研究所名誉理事の友永健三先生を迎え、人権・同和問題講演会が行われました。差別を解消するためには、正確な知識を身につけるための教育・啓発と人権尊重のまちづくりが必要だということ学びました。



中西讃4市3町の首長と松尾教授が意見交換

8/22 MAiZM

東京大学大学院の松尾豊教授と中西讃4市3町の首長が、AI人材の育成やAI活用による地域課題の解決に向けた、意見交換を行いました。企業におけるAI技術の活用方法や、AI人材の育成がもたらす人材の質向上について活発な議論が繰り広げられました。

▶問い合わせ 一般社団法人みとよ AI 社会推進機構 (MAiZM) ☎ 23-6120

東京大学大学院松尾研究室によるAIサマースクール

8/22~25 香川高専詫間キャンパス

昨年に続き開催されたAIサマースクールには、高校生から社会人まで43人が受講し、AIの基礎的な知識や技術の最先端である深層学習(ディープラーニング)について理解を深めました。

※ディープラーニング…人間が行う作業をコンピューターに学習させること



▲講義に先立ち、松尾教授からあいさつ

バドミントンの桃田賢斗選手をふるさとから応援する香川県後援会を設立

8/10 三豊市役所

県バドミントン協会・県スポーツ協会および市が1つとなる「桃田賢斗選手」香川県後援会の設立総会が行われ、山下市長が会長に就任しました。後援会は、2020年に東京で開催されるオリンピック出場に向け、日本バドミントン界のエースとして活躍している桃田選手のさらなる活躍を支援しようと設立されました。今後のさらなる活躍が期待されます。



▲浜田県知事から各種団体の代表者など、約40人が出席しました

祝 桃田選手は、8月の世界選手権で日本勢初となる2連覇を達成しました!

県消防操法大会で詫間方面隊が準優勝(ポンプ車の部)

9/8 県消防学校

市消防団を代表して、今年は詫間方面隊が県消防操法大会に出場しました。この大会に向けて、5月末から週3回暑い中での厳しい訓練に耐えてきた詫間方面隊の皆さんは、訓練の成果を発揮し、見事ポンプ車の部で準優勝を果たしました。



▲抜群のチームワークで準優勝した第2分団の皆さん



真剣な表情で構えます▶



▲素早い伝達と正確さがポイント